

橿原JC

- 奈良県 -

JCで育んだ友情がさらに深まり、
新たな出会いに拡大する場。
OB会だからこそその喜びがあります

まずは私たちの出身LOMである、(社)橿原青年会議所から紹介させていただきます。

橿原JCは1972年10月29日、53名のメンバーで誕生しました。スポンサーLOMは(社)奈良青年会議所、認証番号は515、ブロック内では4番目の創立です。テリトリーは橿原市、川西町、三宅町、田原本町、高取町、明日香村の6市町

村で、約19万人の市民が暮らしています。

橿原JCの代表事業として、橿原神宮神武祭と同時開催される青少年育成を目的とした「神宮森のカーニバル」、市民と共に創りあげる「橿原夢の森フェスティバル」があります。また、橿原市の姉妹都市である宮崎市で活動されている(社)宮崎青年会議所と1996年10月25日に姉妹JC締結し、互いの事業に参加しあうなど、十数年に亘り会員間の交流を深めています。

さて次に、橿原JCのOB会「甘櫛会」の紹介です。

甘櫛会は1976年1月、5名の卒業生で設立されました。「甘櫛会」という名前は、当時の

メンバーから名称を募集して発刊した橿原JC広報誌「甘櫛」から命名されたそうです。設立から33年が経過し、本年度で145名の大所帯になりました。定期的な例会やゴルフコンペの開催、現役の支援としてJCの事業への参加等、卒業後もさらなる友情を深める活動をしています。

厳格だった先輩が優しくなられていたり、堅物な先輩が実は柔らかかったりと、現役時代の姿からは考えられない新たな発見がOB会にはたくさんあります。また、現役では一緒に活動できなかった先輩方にも親しく接していただき、どんどん友人が増える喜びを体感できます。OBになってからも、いえ、OBになったからこそ、JCというのは本当に素晴らしい組織であると感じています。

地域活性化に寄与できる団体、現役の最大の応援団、そして、JCで育んだ友情がさらに深まる寄り合い、それがOB会です。全国の現役の皆さん、卒業したら安心してOB会に入ってくださいね!! いいところですよ

社団法人橿原青年会議所
甘櫛会 会長

中村善之
日本JCシニアクラブ
奈良ブロック担当幹事
高橋靖



OB現役合同例会参加者全員でパチリ!



2009年甘櫛会新年会。



上:石毛宏典先生を招き開催された、OB現役合同例会。
下:総会でご挨拶される、2008年度甘櫛会植田喜久次会長。

